

ソフト・オプトエレクトロニクス材料 (VI)

— アゾ駆動デバイスのボトムアップアプローチの新展開 —

有機エレ材研(JOEM)

《(独)理化学研究所・応用物理学会 M&BE 分科会

(独)日本学術振興会情報科学用有機材料142委員会 B部会 との共催》

《日 時》 2008年7月28日(月) 13時~19時30分

《会 場》 理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール

<http://www.riken.jp/r-world/riken/campus/wako/bldg.html>

《概 要》 ソフト・オプトエレクトロニクス材料から一歩踏み込んで、機能発現のためのボトムアップによる構造化を総括し、光駆動分子機械、光異性化に基づく光駆動デバイスの新展開について議論する。

《プログラム》

- 13:00~13:40 「スイッチングユニットとしてのフォトクロミック分子」
京大 松田 建児
- 13:40~14:20 「高感度物質移動とその展開」
名大 関 隆広
- 14:20~15:00 「面不斉アゾベンゼンの合成と光駆動分子機械への展開」
産総研 玉置 信之
- 15:00~15:20 休憩
- 15:20~16:00 「架橋フォトクロミック液晶高分子の三次元光運動」
東工大 間宮 純一・近藤 瑞穂・山田 宗紀・兪 燕蕾・池田 富樹
- 16:00~16:40 「材料開発からみた微細化工の現状と今後」
日立化成 上野 巧
- 16:40~17:30 パネルシンポジウム
- ・「アゾ化合物による熱・光駆動キラル制御」 理研 川本 益揮
 - ・「局所光配向の空間分布評価」 理研 佐々 高史
 - ・「有機光電変換素子のための物質移動型ドナー/
アクセプター空間分布形成」 理研 青山 哲也
- 17:40~19:30 懇親会 (理化学研究所 広沢クラブ2階)

参加費：参加費、講演要旨集代は無料です。会員以外の方は要旨集代として¥2,000いただきます。

懇親会費：3,000円を当日受付にて申し受けます。

参加登録：参加登録、登録の変更は、7月18日(金)までに、次へお願い致します。

(1) Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp/> 経由『参加登録』画面

(2) FAX : 0268-21-5413 (参加証は発行しません)

※ 締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。